

平成22年3月1日

内水試 News !

かわら版 Contents

ワカサギを増やす
桜川漁協の取り組み

厳冬の桜川でワカサギ人工採卵行われる



霞ヶ浦流入河川最大の桜川では、平成18年から地元の桜川漁業協同組合が、ワカサギの人工ふ化事業を行っています。今年も、2月13日に特別採捕許可を受けた袋網を張り、翌14日に揚げてワカサギ親魚を採捕し、人工採卵を行いました。当日は、前夜からの積雪で厳しい条件でしたが、組合員は寒さをこらえながら、ワカサギの豊漁を願って作業を行い、約300万粒の採卵ができました。川の水温はまだ4℃でしたが、これから徐々に上がるので、1ヶ月から1ヶ月半くらいでふ化し、霞ヶ浦に下り、7月下旬には6cm程度に成長し、漁獲サイズとなります。

お問い合わせ 茨城県内水面水産試験場河川部 TEL 0299-55-0902(直通)